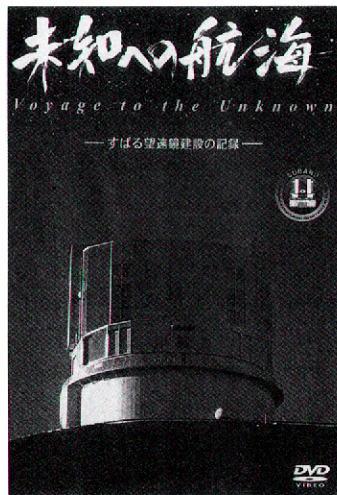


すばる望遠鏡建設記録映画「未知への航海」が各賞を受賞

すばる望遠鏡の建設記録映画「未知への航海」(16mm版、55分作品)(企画:国立天文台,制作:U.N.リミテッド)が、2003年2月6日に第57回毎日映画コンクール記録文化映画賞(短編)、3月21日に2002年度文化庁優秀映画大賞(短編部門)、4月18日に第44回科学技術映像祭文部科学大臣賞(科学技術部門)、そして4月25日に「もっと遠くを」巨大望遠鏡すばる(21分版)が第13回TEPIAハイテクビデオコンクール最優秀作品賞を相次いで受賞しました。

特に文化庁優秀映画賞は山田洋次監督の「たそがれ清兵衛」(長編部門)と並んでの大賞の受賞となりました。また、前二者は製作のUNリミテッドの受賞ですが、後二者は企画の国立天文台と製作のUNリミテッドの共同受賞となりました。TEPIAでの受賞は、近代宇宙観の変遷からすばる望遠鏡に至る道を描いた第11回の「宇宙の果てに挑む」(国立天文台ビデオ第3巻)に続いての受賞です。

すばる望遠鏡の建設過程の撮影は建設が始まった1991年度から10年間にわたり、8.2メートル主鏡ガラス材の製作、研磨、輸送の工程や、国内での望遠鏡構造物や能動光学機構の製作、仮組、ハワイ観測所の建設、現地据付、観測装置の製作、ファーストライト、そして本観測などを節目節目で丹念に撮影取材していただきました。撮影を受け持った岩波映画社が途中で倒産するなどの困難がありました。スタッフの一部がUNリミテッド(今泉水子代表)として引継ぎ、最後まで撮影に



DVD版「未知への航海」のジャケット

執念を燃やしました。膨大な撮影資料を整理し、すばる望遠鏡記録映画編集委員会(福島登志夫委員長)がまとめたランダムアクセスのできる総集編DVD(120分)、受賞作品となった同名の16mm版と子供向けのTEPIA受賞作品、国立天文台ビデオ第5巻「巨大望遠鏡すばる(21分)」,ハワイに焦点をあてた「マカライ-大きな島の星の子たち(38分)」,天文学振興財団、8分ものプロモーション英語版なども含めると全部で10近い違ったバージョンが製作されました。

今回受賞した55分の16mm版は総集編のDVD版を再編集したものとなっていて、ナレーションは女優の幸田弘子さんとハワイ観測所の林左絵子さんが担当しています。受賞作のラストシーンは山頂のすばる望遠鏡ドームの背後から昇る月を超望遠レンズでハワイ島のコナ側から撮影したものです。ハイウェイの道路脇にカメラを据えて月の出を撮影し、月の直前に昇る星を確かめ、すばる望遠鏡ドームの向こう側にその星が見える位置に移動するという修正をし、何度目かの撮影で成功されたと伺っています。このシーンだけでもプロの拘りを感じさせるに十分な迫力があります。16mm版の一般頒布は現在のところ計画がありませんが、ほぼ同内容のDVDについては、御希望の方に公開配布できるよう準備を進めております。また、すばるの画像を用いた無料スクリーンセーバーの公開も始めています。詳しくは本稿末のホームページをご覧ください。

この作品の製作については、すばる室から編集

委員として参加した唐牛 宏さんが永く参画されていましたが、ハワイ観測所長としてハワイに赴任されたため、総集編 DVD の仕上げを筆者が引継ぎました。また英語版 DVD の製作を新たにお願ひし、ナレーションの英訳をハワイ観測所のキャサリン石田さんと担当しました。UNの方々と一緒にスタジオに籠もり、声優さんの吹き込みに立ち会うなど、貴重な経験をさせていただきました。英語版は2002年夏にハワイで開催された望遠鏡関連の国際会議 SPIE に間に合わせて完成させ、会場で配布しましたが、わずか3日間で用意した500部が全て捌けてしまいました。世界中の天文台や大学関係者、関連メーカーに持ち帰られて、見ていただくことができました。日本語版 DVD やビデオも教材としてあるいは広報普及活動に大いに活用して頂きたいと思います。

なお、すばる望遠鏡はすでに第47回菊池寛賞（日本文学振興会、平成11年）、東京クリエイション大賞（東京ファッション協会、平成11年）、グッドデザイン賞金賞（日本産業デザイン振興会、



第44回科学技術映像祭文部科学大臣賞（科学技術部門）授賞式にて、UNスタッフと、前列右から縣秀彦広報普及室長、筆者、今泉文子UN代表、山下芳子広報係長。

平成12年）等を受賞しています。

天文学研究の面でもギネスブックの記録更新となる遠方銀河の発見をはじめととして、さまざまな研究成果が挙がり始めています。学術文化面だけでなく、学術研究の面でも、今後高い評価を受ける機会が訪れると予感し、大いに期待しております。

2003年4月21日

家 正則（国立天文台すばる室）

〈国立天文台からのお知らせ〉

すばる無料スクリーンセーバーについて http://subarutelescope.org/Information/SSaver/j_index.html

〈本記事の参考ホームページ〉

毎日映画コンクール

<http://www.mainichi.co.jp/info/eigacon57/reviews/02.html>

文化庁優秀映画賞

<http://www.mainichi.co.jp/entertainments/geinou/0303/15-01.html>

科学技術映像祭

<http://ppd.jsf.or.jp/shinko/pro/s-m/index.htm>

TEPIA ハイテクビデオコンクール

<http://lib.tepia.jp/contest/13hitech/index.html>

菊池寛賞

<http://bunshun.topica.ne.jp/kakusho/kikuchi/kikulist00.htm>

グッドデザイン賞

<http://www.g-mark.org/search/Detail?id=830&lang=ja>